



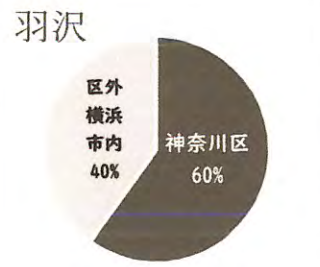
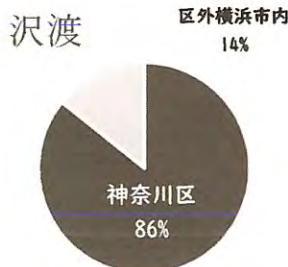
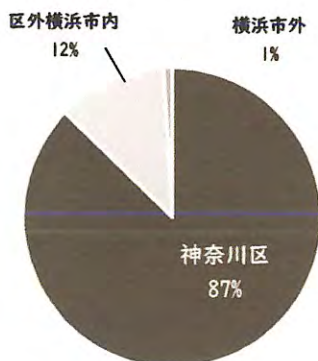
2018年度 かなーちえ利用者アンケート結果

アンケート取得数 312 部 (羽沢長谷サテライト 35、沢渡サテライト 35、東神奈川 242)

2019年3月実施

アンケートのご協力ありがとうございました。2018年度は、ひろば利用者が延べ36,177人、共催や出前かなーちえで出会った親子は約8,992人でした。さまざまな場で出会う親子やアンケートにご協力いただいた皆さんの声は、お互いに支え合う関係が育まれる「場」の力になっています。これからも皆さんの意見を聞かせてください。

1. お住まいの町名を教えてください。



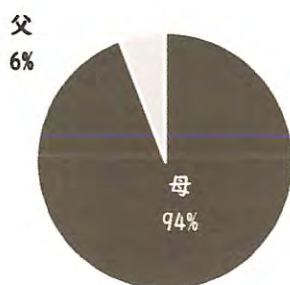
利用者のほとんどが神奈川区民ですが、アクセスのよさもあり、港北区、鶴見区からも来られています。特にサテライトは他区と隣接しており、沢渡サテライトでは西区、羽沢サテライトでは保土ヶ谷区からの利用も多く見られます。

2. お子さんは何歳ですか？（きょうだいがいる場合は、複数回答可）

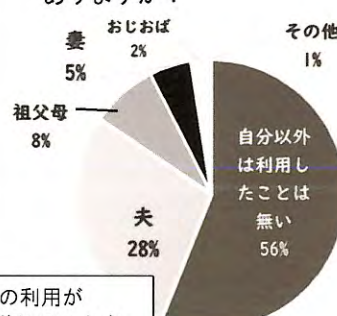


東神奈川では、0～1歳56%、2歳以上は44%、沢渡サテライトでは0～1歳61%、2歳以上は39%。羽沢サテライトでは0～1歳34%、2歳以上は56%と半数以上でした。様々な年代の親子が回答してくれました。

3. あなたとお子さんとの関係は何ですか？

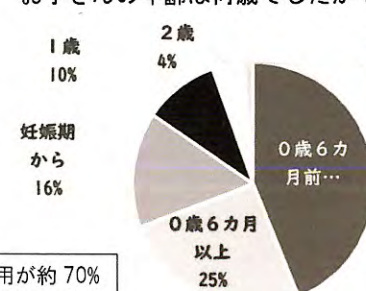


4. 母親以外の保護者の方が利用したことがありますか？



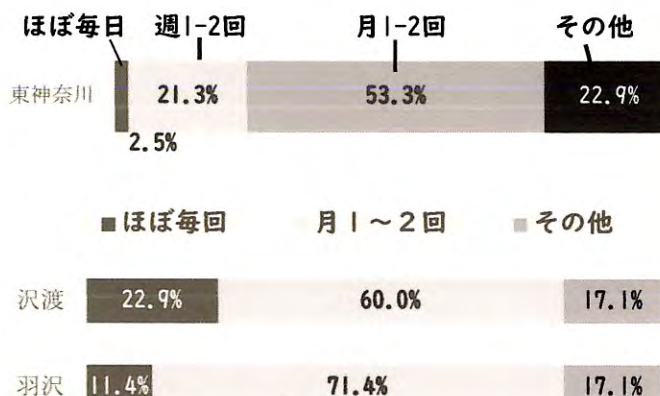
父親の利用が10%増えています。

6. かなーちえを最初に利用した時のお子さんの年齢は何歳でしたか？



0歳からの利用が約70%、妊娠期からの利用も増えてきています。

5. どのくらい「かなーちえ」(各会場)を利用しますか？



サテライト (沢渡・羽沢)



子どもの安心出来る大人が増えたことが一番嬉しいです

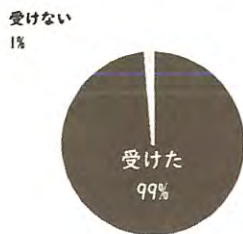
すごく居心地がいいので本当にありがたいです。

自分がほしい情報をもったり、自分で知っている事は人におしえたり、話すことでストレスもへらすことも出来る。

家では味わえない友達との関わりや楽しさや難しさで、沢山色々な事を学んでほしいと思っています。



7. 初めて利用した時、スタッフから施設利用の案内を受けましたか？



8. 困った事や子育てで気になる事などスタッフに話しやすいですか？



皆さんからの声

赤ちゃんプログラムをきっかけに、近い月齢のお子さんのお母さんとなることができてよかった。

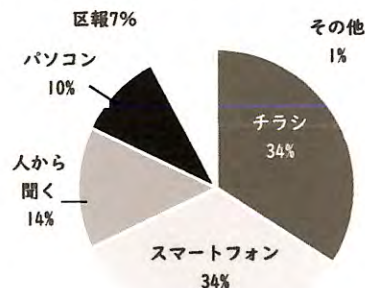
知り合いや友人をたくさん作れました。子供が大きくなったら、息子にも友達がたくさんできることを楽しみにしています。

9. 利用の目的は主に何ですか？（複数回答可） 総回答数 780



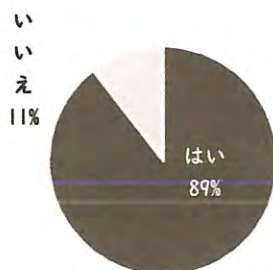
1位に「子どもを遊ばせたい」が最も多くあがっています。自分が話をしたり、リフレッシュしたい」「子どもの友達がほしい」と続いています。羽沢サテライトでは「情報」が2位に「自分の友達」が3位にあがりました。

10. かなーちえの最新情報は何で得てますか？



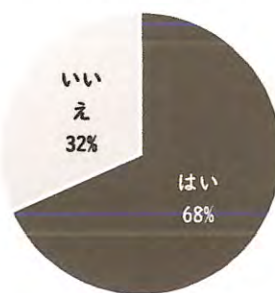
パソコンとスマホから情報を得る人が44%と年々、増え続けています。チラシを写真にとって利用している人も多く見受けられます。

11. 地域の情報をかなーちえで得たことはありますか？（赤ちゃん学級・かめっ子・子育て支援日プレイパーク等）



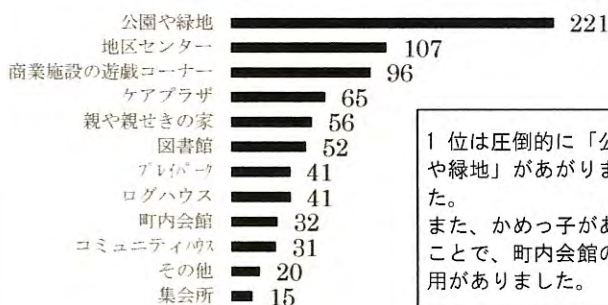
区内には親子で過ごせる場所がたくさんあります。かなーちえ作成の地域別子育て情報カレンダーをご活用ください。

12. かなーちえで得た情報で、地域の支援の場へ出かけたことはありますか？



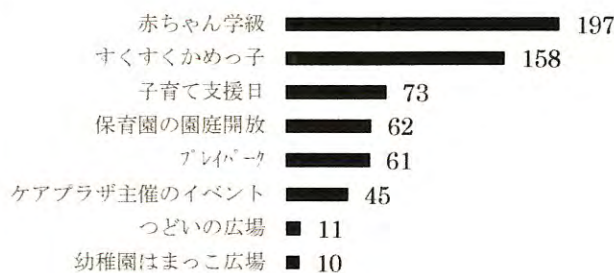
「はい」と答えた人が68%あることから、かなーちえをきっかけに地域の様々な場へ出向いていることがわかりました。

13. かなーちえ以外に区内で親子で過ごす場所はどこですか？（複数回答あり） 総回答数 777

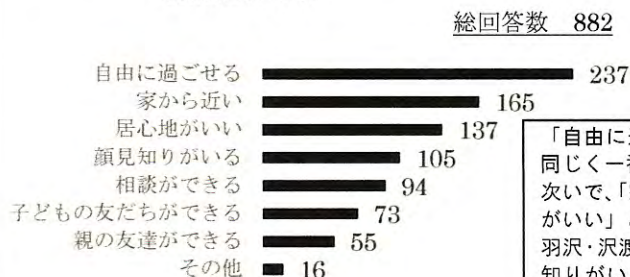


1位は圧倒的に「公園や緑地」があがりました。また、かめっ子があることで、町内会館の利用がありました。

14. 区内で参加や利用したことのあるものはありますか？ 総回答数 617



15. あなたにとって、かなーちえの魅力はなんですか？（複数回答あり） 総回答数 882



「自由に過ごせる」が例年と同じく一番にあがりました。次いで、「家から近い」「居心地がいい」と続きます。羽沢・沢渡テライトでは「顔見知りがある」が上位にあがりました。地域の親和度の高さが感じられます。

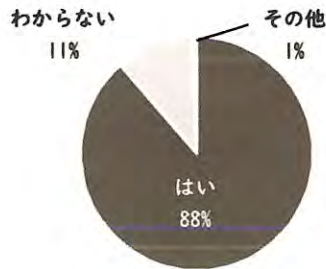
皆さんからの声

公園の代わりに利用させて頂いていますが、室内で自由に子どもを遊ばせられる空間を提供して頂いて非常にありがたいです。

他の区に引越したママさんから、「かめっ子」等地域の集まりがあることで住んで友達ふえた！ときました。地域の友達は大切なので、ありがたい集まりです。

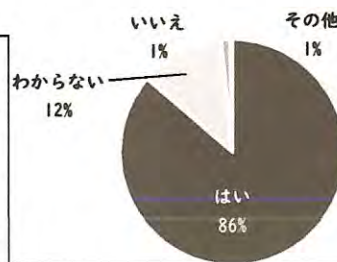
多くのおもちゃなどの良い刺激になります。

16. ひろばでは、それぞれの育ちを確保できるように遊具や環境等、さまざまな工夫をしています。ひろばを利用してそれを感じますか？



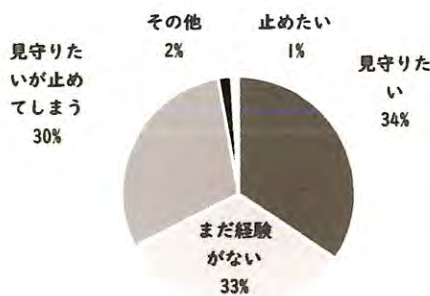
赤ちゃんスペースを確保しながら、室内でも、子どものエネルギーを吸収できるハンモックやブランコ、大きな布などを設置しています。子どもの育ちを大らかに見守り合い、様々なやりとりが生まれる中で、顔と顔を合わせて解決していく経験の積み重ねが親子ともに大切ですね

17. 子どもの育ち「あいうえお」を大切にしています。そのために、大人達の「お互い様で皆の子どもを互いに見守り合う関係づくりを育んでいきたい」と考えています。ひろばを利用してそれを感じますか？



約9割の方たちが「感じる」と答えています。子どもの育ちを考えると、安全を見守ることのバランスを考えて環境をつくっています。

18. かなーちえでは、2歳以上の利用が3割あり、ケンカなど子ども同士のやりとりが日々みられます。あなたは、子どものケンカについてどう思いますか？



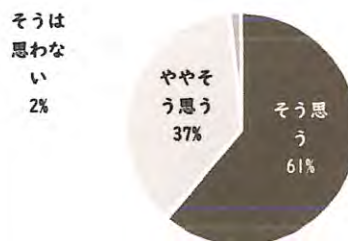
設問18では、「見守りたい」という気持ちが64%ありましたが、実際目の前の子ども同士のやりとりを見て「見守りたいけど止めてしまう」という人が30%いました。設問19では、我が子以外の年齢の子どもの姿をみて成長の見通しをもてるようになった方が61%いました。

ひろばは子どもの育ちを考え、工夫しています。機会あるごとに、皆さんと考えていきたいと思っています。

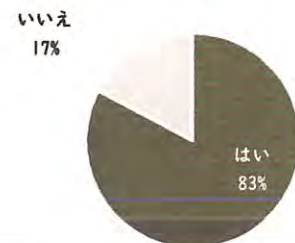
あ そびが大好き	積極的・自分の世界を広げていく
い たずら大好き	好奇心・挑戦のめげえ
う るさい	心と体が一緒
え ばる	反抗・なまじき・わがまま
お んでが大好き	スキンシップを求めてくる

「子どもの育ち あいうえお」より 白梅学園大学 師岡章先生

19. 異年齢のこどもの様子を見たり、交流する中で自分の子どもの成長の見通しをもてるようになりましたか？



20. あなたは「お互い様で見守り合うことの大切さ」をかなーちえ以外の場で伝えられますか？



設問20「お互い様で見守り合うことの大切さを伝えられる」と答えた人が83%いました。こうした声がかなーちえのあちらこちらに広がることで子育てに優しい社会に繋がっていくことと思います。親子で体験を重ねながらやりとりの大切さについて、一緒に考えていきたいと思っています。いつでも声かけてくださいね。

「いいえ」と答えた方の意見は

- ・皆さん同じ考えとは限らないので説明するのは難しいと感じるから
 - ・初対面の色々な考えの大人がいる場だと、自分の体面が気になってしまう。
 - ・相手の方が居るので止めた方がいいかなと気にしてしまう
 - ・人それぞれなので自分は納得しても人にまではなかなか言えない
 - ・親同士でのコミュニケーションのむずかしさ
 - ・考え方は人それぞれだから
- など価値観の違いがあると言にくいという意見が多くありました。

皆さんからの声

育児の悩みなどを相談したり、他のお母さん方の話を聞いたりすることで皆同じような悩みをもっていることを知りほっとしました。

いろんなお友達と接する事で少しずつづづる気持ちができたのを感じようといった場がとても大切なんだなと思いました。

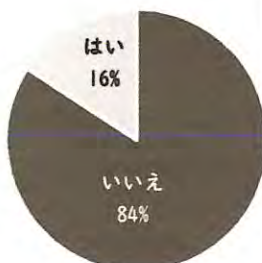
いつものびのびできて楽しいです!! 絵本のよみかかせや、色んな歌を教えてもらえて息子も楽しそうです。

子供が成長してきて、利用する機会が減ってしまいましたが、慣れた場所という事とスタッフさんや見守ってくださる親子さんがたくさん居てくれるので安心して遊ばせる事ができます。おたがいさまで見守ろうという精神がもっともっと広がって子育てしやすい環境が増えてくれるといいなと思います。

友人達と集まる場所があって、子どもも広々遊べて嬉しいです。赤ちゃんプログラムで知り合った友達も出来て本当に良かったです。

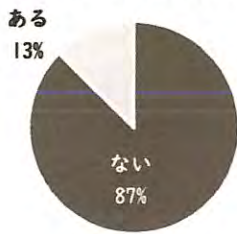
イヤイヤ期や子育てでモヤモヤしたとき、いつも笑顔で励ましてくださって、本当に救われました。

21. ひろばの中の衛生面で気になることがありますか？

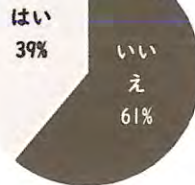


「はい」と答えた人の中には「おもちゃの衛生面」や「食べこぼし」「トイレの補助便座」があげられました。0歳は物を口で確かめる時期ですので毎日おもちゃ洗浄をしています。気になるようでしたらキッチンの水道をお使いください。部屋やトイレは毎日清掃が入ります。気になる所は、皆さんで清掃できるようガムテープや小さなほうきを設置しましたのでご協力願います。

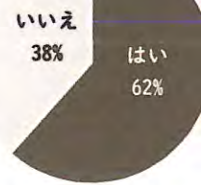
22. 子育てサポートシステムを利用したことがありますか？



23. 利用者支援事業・横浜子育てパートナーに相談できることを知っていますか？



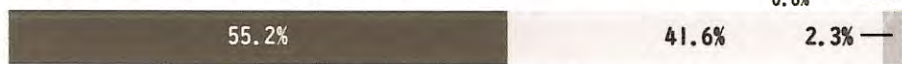
24. 通年で、学生ボランティアや地域ボランティアが来所していることを知っていますか？



継続的に来てくれる地域ボランティアが子どもたちと顔見知りになってきました。学生から中高年など多世代の人たちとの関わりが親子にとって豊かな場になっています。

24. かなーちえを利用して、変化がありましたか？

① 子育てに関する知識や情報が増えた



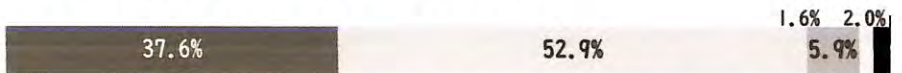
② 子育てをしていて孤独や孤立感を感じるものが減った



③ 子育てをしていて安心感を感じるようになった



④ 子育てについて悩みや不安を感じるものが減った



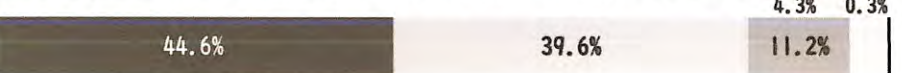
⑤ 子どもに対してイライラしたり腹をたてるようなことが減った



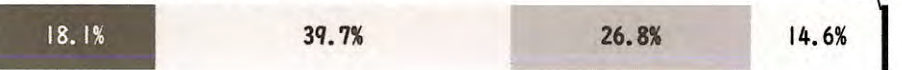
⑥ 他の親子のために自分ができていることを考えるようになった



⑦ 住んでいる地域について以前より身近に感じたり、地域の人と知り合える機会が増えた



⑧ 地域の中で自分ができている活動をはじめた



◆ かなーちえを利用することで、「①知識や情報が増えた」

「②孤独や孤立感を感じるものが減った」「③子育てをしていて安心感を感じるようになった」と答えた人が90%にのぼります。

それでも「⑤子どもに関してイライラしたり腹をたてるようなことが減った」では「どちらかといえばそう思わない」「思わない」が他の項目に比べ若干多いことから、

「24時間の子育てにイライラはつきものだ」、という声が伝わってきます。

◆ 「⑥他の親子のために自分ができていることを考えるようになった」では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた人は合わせて83%と例年とほぼ同じ結果になりました。

同じ当事者同士、互いに支え合う気持ちが生まれてきているのがわかります。

◆ 「住んでいる地域について以前より身近に感じたり、地域の人と知り合える機会が増えた」と答えた人は84%いました。

◆ 「地域の中で自分ができている活動をはじめた」と答えた人は58%います。

皆さんからの声

公園通いに煮つまったときの救いの場です。

おもちゃも沢山あり、自由に遊べ、スタッフの方々も一緒に遊んだりお話してくださる環境にいつも感謝しています。

困った事があった時に、情報を得られる場所として、とても活用しています。たくさんの子供たちとふれ合え、娘にとっても刺激的で楽しんで利用しています。

いつも温かく接して頂いて、とてもありがたいです。上の子がすぐ手が出るようになり、気が気でない部分がありますが、皆さんに見守って頂いて、私も大きな気持ちを持ちたいと思うようになりました。

大好きで安心できる場所です。母子ともに自己肯定感を高めてくれる場所です！

家で子供と過ごしているとどんよりすることもありますが、ここに来ると風通しが良くなって親も子ども気持ちも救われました。

子育てする中で、何かあったらかなーちえに相談にしてみよう！と思える心のよりどころです。ママ友も出来、本当にすばらしい育休になりました。地域活動している方々とも知り合え、活動に参加しています。

様々な「場」に通う人達から、にじみ出てくるこうした変化の声は地域で子育てをしている多くの人達の中へ、対等な関係で伝わっていくことと思います。子育て、子育てを温かく見守り合う風土づくりに向けて、皆さんの力・声こそがなくてはならない大切なものです。これからも素直な声を聴かせてください。本当にありがとうございました。